

コミュニティとは？

- 人の集まり、集団
- 「地域社会」



◆理想とする姿◆

「区や自治会(町内会)、各種団体が
住みよいまちをめざして、
お互いに協力し合う地域社会」

今後の方針

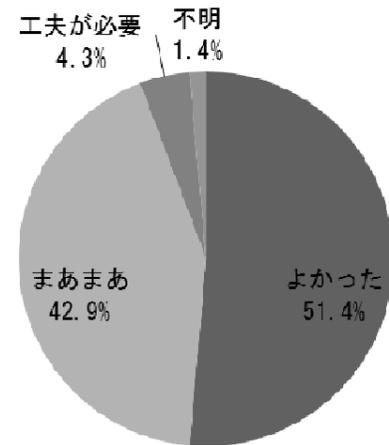
- 筑紫野市地域コミュニティ基本構想
(82の行政区では、差異がありすぎる)
- 行政区が相互に補完する協力体制の構築
- 小学校区を基本とする協働によるまちづくり

◆目標◆

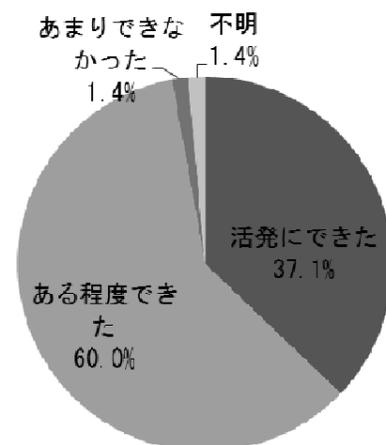
- ①(当面)7つの地域を設定
- ②各地域に、中核となる自治組織づくり

第2回学習会 参加者アンケートの結果（抜粋）

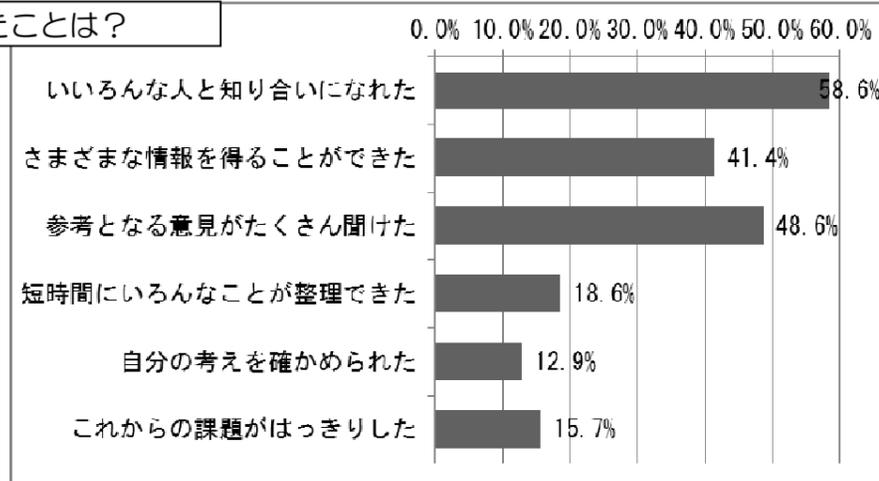
第2回学習会（ワークショップ）は？



グループ内の話し合いは？



話し合いで気づかれたことは？



第3回 学習会のお知らせ

第3回学習会は、筑紫地域の「まちづくりの目標」をテーマに話し合います。多くの方々の参加をお待ちしております。

日時：10月31日（木）19：00～ 2時間程度 場所：カミーリヤ 視聴覚室

問い合わせ先 市民協働推進課 地域コミュニティ担当 (092-923-1111 内線211・212)

コミュニティづくり学習会 ニュース 第1号

地域コミュニティの取り組みが始まりました！

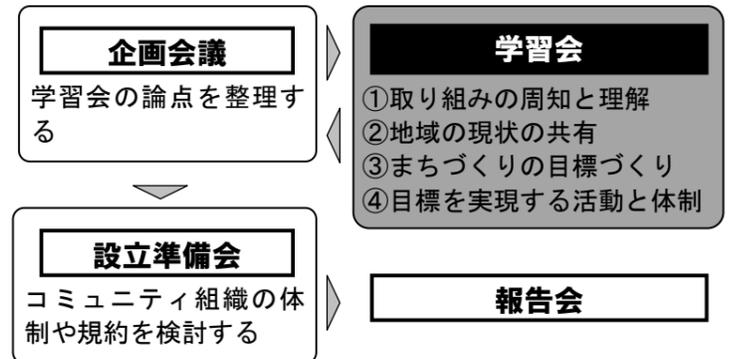
筑紫野市では、自治会より広い範囲でのまちづくりを支える組織として、「地域コミュニティ運営協議会（市内に7つ）」を整備し、これから迎える超高齢社会に対応するための「協働によるまちづくり」の取り組みを行っています。

筑紫地域（筑紫小学校区。ただし、永岡行政区については二日市東小学校区を含む）においても、筑紫地区区長会と市とで協議し、これからの地域のあり方を考えるべく、地域で活動する団体の方々を中心に代表者学習会を開催することになりました。

第1回学習会は、平成25年8月20日（火）19時からカミーリヤ多目的ホールにおいて、筑紫南地域と合同で開催しました。195人の方々が参加し、取り組みについての説明を行いました。

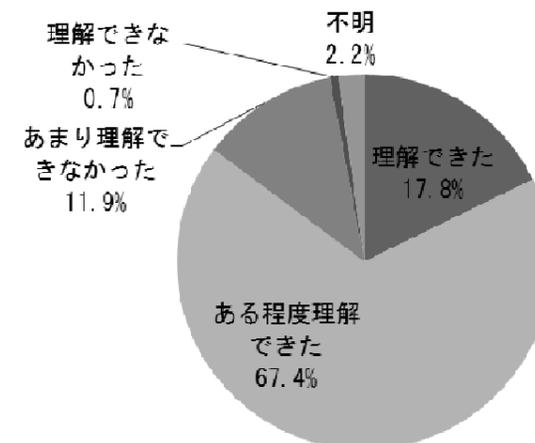


これからの予定

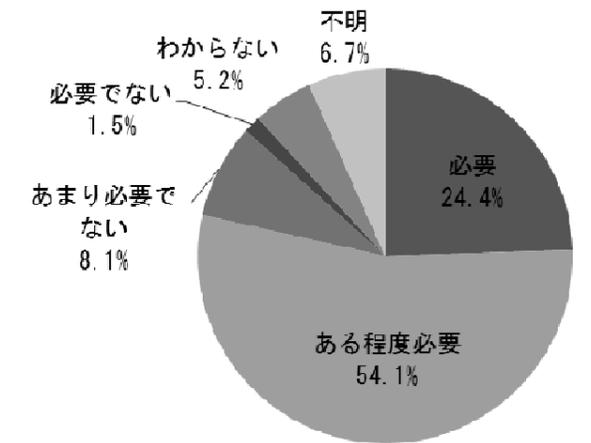


第1回学習会 参加者アンケートの結果（抜粋）

地域コミュニティについての説明は？



地域コミュニティについての取り組みは？



第2回学習会 筑紫地域の現状を洗い出しました

9月20日（金）には第2回学習会を開催し、110人の参加者の方々が参加しました。第2回の学習会からはワークショップ形式で行い、参加者同士の話し合いの場をつくることを重視しました。

第2回の学習会のテーマは「地域の現状を共有する」。これからの地域について考えるために、まずは、地域が今、どのような現状にあるのかを共有するため、13のグループに分かれて、グループごとに地域の現状について話し合いました。

会場は大いに賑わい、参加者からは「こんなに楽しい学習会であれば、1回目からこうして欲しかった」とのご意見も頂きました。



■筑紫地域を思い起こそう

筑紫地域が含まれる地図を使って、小学校や主な公共・公益施設、主要な道路、河川・ため池、公園などの場所を、みんなで分担して着色しました。

参加者が頭を寄せ合いながら、地域全体を改めて見ると、地域の広がり、道路や川がどこを通っているかなど、実感していることとはまた違う視点で筑紫地域の状況を再発見することができました。



■筑紫地域の魅力と問題を洗い出そう

筑紫地域の状況を地図を使って思い起こした後に、地区の魅力「いいところや自慢できること」や問題「悪いところや気になること、困っていること」を、参加者それぞれが1人3つずつ考え、付箋紙に書き出しました。

その内容をグループのメンバーの方々に伝え合い、同じような内容の付箋紙をまとめながら、筑紫地域の魅力と問題を整理していきました。

共通することや改めて気づくことなど、筑紫地域の現状について、みんなで共有できました。



第2回学習会 各グループの筑紫地域の魅力と問題のまとめ

| 魅力 | 現状 | 問題 |
|--|---------|--|
| 自然が豊か ・自然がいっぱい ・緑が多い ・田んぼ ・宝満川 | 自然環境 | 汚れる自然環境 ・川の汚れ ・犬のフン |
| 歴史のあるまち ・筑紫神社 ・長崎街道 | 歴史 | 史跡の再確認 |
| 災害が少ない | 防災 | 災害への備えへの懸念 ・ゲリラ豪雨の被害増 ・連絡網等の備え |
| 防犯活動 ・パトロール発足 | 防犯 | 犯罪への備への懸念 ・空き地・空き家対策 ・防犯対策 |
| 人口が増えている ・人口増加 ・子どもが多い | 高齢者 | 進む高齢化 ・高齢者、独居老人の増加 ・買い物難民の増加 ・健康、医療費負担増 ・高齢者の支援や交流 |
| | 子ども | 子どもの減少 ・子どもの減少（行政区） ・遊ぶ場が少ない ・子どもの見守り |
| 人柄が良い ・人がやさしい、あたたかい ・あいさつがある 地域のつながり ・近所づきあいがある ・地域の活動が盛ん ・新旧の住民の交流がある | 地域のつながり | 地域のつながりの希薄化 ・近所づきあいの希薄化 ・コミュニケーション不足 ・新旧住民の融和、交流 ・役員のなり手、人材不足 |
| 交通が便利（交通の要衝） ・福岡都心に行くのに便利（西鉄電車、JR） ・国道（3号・200号） ・高速インターに近い | 交通道路 | 道路交通の不備 ・道路が狭い ・バス路線、便数の不足 ・コミュニティバスの導入 |
| 生活に便利 ・買い物に便利（スーパー） ・小中学校が近い ・公共施設がある ・少し都会で少し田舎 | 利便施設 | 生活利便施設の不足 ・高齢者（買い物難民）の利便の確保 ・身近な店が少ない ・スポーツ施設の不足 |

